

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定について

必要書類

法人	個人
<ul style="list-style-type: none">・認定申請書（原本2部）・添付書類Ⅰ、Ⅱ（原本各1部）・決算報告書の写し・商業登記簿謄本の写し（履歴事項全部証明書）・許認可証の写し・売上高等確認書の内容を疎明できる資料の写し （対象期間の月別の売上高がわかり、業種ごと、かつ企業全体の売上高がそれぞれ客観的に確認できる資料の写し（例；月別試算表、売上台帳・工上台帳など））	<ul style="list-style-type: none">・認定申請書（原本2部）・添付書類Ⅰ、Ⅱ（原本各1部）・所得申告書及び青色申告決算書または収支内訳表の写し・許認可証の写し・売上高等確認書の内容を疎明できる資料の写し （対象期間の月別の売上高がわかり、業種ごと、かつ企業全体の売上高がそれぞれ客観的に確認できる資料の写し（例；月別試算表、売上台帳・工上台帳など））
申請者以外の方が申請する場合は 委任状 が必要です。	

問い合わせ
南アルプス市 産業観光部
商工振興課 商工支援担当
Tel：055-282-2188

令和5年10月1日以降の認定申請分から、新型コロナウイルス感染症の発生に起因するセーフティネット保証4号は、資金使途が借換（借換資金に追加融資資金を加えることは可）に限定されております。ご確認のうえ、以下にチェックをお願いします。

当該申請は既存融資の借換を目的とした申請です。

様式第4-⑤

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

年 月 日

南アルプス市長 金丸 一元 様

申請者

住 所 _____

氏 名 _____

印

(名称及び代表者の氏名)

私は、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等
(イ) 最近1か月間の売上高等

減少率 _____ % (実績)

$$\frac{C-A}{C} \times 100$$

A : 災害等の発生における最近1か月間の売上高等

円

B : 令和元年10月から12月の売上高等

円

C : 令和元年10月から12月の平均売上高等

円

$$\frac{B}{3}$$

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

減少率 _____ % (実績見込み)

$$\frac{B-(A+D)}{B} \times 100$$

D : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

円

(留意事項)

- ① 本様式は、前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

南ア商第 _____ 号

年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで

南アルプス市長 金丸 一元 印

令和5年10月1日以降の認定申請分から、新型コロナウイルス感染症の発生に起因するセーフティネット保証4号は、資金使途が借換（借換資金に追加融資資金を加えることは可）に限定されております。ご確認のうえ、以下にチェックをお願いします。

当該申請は既存融資の借換を目的とした申請です。

様式第4-⑤

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

年 月 日

南アルプス市長 金丸 一元 様

申請者

住 所 _____

氏 名 _____

⑩

(名称及び代表者の氏名)

私は、新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

減少率 _____ % (実績)

$$\frac{C-A}{C} \times 100$$

A : 災害等の発生における最近1か月間の売上高等

_____ 円

B : 令和元年10月から12月の売上高等

_____ 円

C : 令和元年10月から12月の平均売上高等

_____ 円

$$\frac{B}{3}$$

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

減少率 _____ % (実績見込み)

$$\frac{B-(A+D)}{B} \times 100$$

D : Aの期間後2か月間の見込み売上高等

_____ 円

(留意事項)

- ① 本様式は、前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

南ア商第 _____ 号

年 月 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間： _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで

南アルプス市長 金丸 一元 印

年 月 日

(様式第4-⑤の添付書類I)

申請者名： _____ 印
 (名称及び代表者の氏名)

ア) 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

業種 (※1) (※2)	最近の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

イ) 最近1ヶ月の売上高等

企業全体	災害発生における最近1ヶ月間 (令和 年 月)		令和元年10月から12月の売上高等 (令和 年 月)
	(認定申請書のA欄に記入) 円 (注)	令和 年月	円 (注)
		令和 年月	円 (注)
減少率	$\frac{B-A}{B} \times 100$	令和 年月	円 (注)
		合計	(認定申請書のB欄に記入) 円 (注)
	%		

ウ) 最近3カ月間の売上高等

企業全体	月別売上高 (最近)		令和元年10月から12月の平均売上高等
年 月	(見込み) 円	$\frac{B}{3}$	(認定申請書のC欄に記入) 円
年 月	(見込み) 円		減少率 $\frac{B-(A+D)}{B} \times 100$
合計	(認定申請書のD欄に記入) 円		%

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て疎明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

